

# 英語購読 定期試験

## 1 . 定期試験内容

9月14日(月) 10:45～

範囲

- ・ "How to Write an Abstract" 13行目まで(主に下線部(1)～(4))
- ・ "Proceedings(from Wikipedia)" 一枚全部
- ・ 構文のプリント5枚(ポイントチェックからのみ出題)

出題形式と配点

- ・ 下線部の和訳(約65%)
- ・ 穴埋め(約20%)
- ・ 並べ替え問題(約15%)

(全体的なまとめ)

How to Write an Abstract 下線部

- (1) it is vital to write a complete but concise description of your work  
あなたの研究についての簡潔でありながら完璧な説明を書くことが重要です
- (2) Following this checklist should increase the chance of  
このチェックリストに従うことでチャンス(機会)が増えるでしょう。
- (3) Despite the fact that an abstract is quite brief  
アブストラクトが完全な概要であることは事実であるにもかかわらず
- (4) although there is room for creativity  
そこには創造の余地があります

構文のプリント答え一覧

- (1-1) We will make it public.
- (1-2) He kept all the windows open.
- (1-3) We think Venice a fascinating city.
- (2-1) I don't know what made him say such a thing.
- (2-2) This bus will take you to the airport.
- (2-3) I don't like the idea of getting married yet.
- (3-1) I couldn't understand what he was saying.
- (3-2) You are quite different from what you were.
- (3-3) What is more important, we must do it at once.
- (4-1) Mr. Suzuki, ( a )( famous )( pianist ), is coming to our town next week.
- (4-2) There is a rumor ( that ) the concert will be canceled.
- (4-3) Later, ( however ), he decided to be independent.
- (5-1) Some of them speak Italian and others French.
- (5-2) While walking along the street, I came across an old friend of mine.
- (5-3) I saw Mt. Fuji on my way to and from Osaka.

## 2 . How to Write an Abstract

### Abstract

Because on-line search databases typically contain only abstracts, it is vital to write a complete but concise description of your work to entice potential readers into obtaining a copy of the full paper. This article describes how to write a good computer architecture abstract for both conference and journal papers. Writers should follow a checklist consisting of: motivation, problem statement, approach, results, and conclusions. Following this checklist should increase the chance of people taking the time to obtain and read your complete paper.

オンラインの検索データベースは大概、アブストラクトだけしか含まれていないので、読んでいる人に論文のコピーがほしいと思わせるために、アブストラクトにはあなたの研究についての簡潔でありながら完璧な説明を書くことが重要です。この論文では、学会発表資料及び学术论文のための 良いコンピュータアーキテクチャのアブストラクト の書き方を説明します。執筆者は次のチェックリストに従いましょう：目的(研究背景)、問題提起、研究方法、研究結果、結論。このチェックリストに従うことで、論文を取得し読むために時間をかけている人々のチャンスが増えるでしょう。

### Checklist: Parts of an Abstract

Despite the fact that an abstract is quite brief, it must do almost as much work as the multi-page paper that follows it. In a computer architecture paper, this means that it should in most cases include the following sections. Each section is typically a single sentence, although there is room for creativity. In particular, the parts may be merged or spread among a set of sentences. Use the following as a checklist for your next abstract:

アブストラクトが完全な概要であることは事実であるにもかかわらず、アブストラクトはその後に続く複数枚の論文と大体同じくらいの内容を含まなければならないのです。コンピュータアーキテクチャの論文では、ほとんどのケースにおいて論文内に以下の節を含まなければならないということを意味します。各節は通常一つのセンテンスですが、そこには創造の余地があります。特に、そのパーツは一連の文章の中に広がったり挿入されたりするかもしれません。次にアブストラクトを書く時にチェックリストとして以下を使用してください。

---

#### < 単語 >

- **abstract** : 抽象的な, 抜粋, 要約, 要旨, 摘要, 抄録, 抄本, 論文要録, 抽出する, 抜粋する, 要約する
- **typically** : 典型的に, 典型として, 例によって, 概して, 主として, 一般的に, 一般に, 通常, 多くの場合
- **contain** : ~を含む, 包含[含有]する, 入れている, 収容している, ~で構成されている, 閉じ込める
- **vital** : 生命の, 生命維持に必要な, 不可欠な, きわめて重要な, 枢要な, 致命的な, 死活的な, 活況の
- **complete** : 完全な, 完璧な, 全くの, 完備した, 徹底的な, 全面的な, 包括的な, 総合的な, 完成した
- **concise** : 簡潔な, 簡明な, 縮約版の
- **despite** : ~にもかかわらず
- **description** : 記述, 描写, 説明, 解説, 記事, 明細, ((表の欄名などで))内容[意味, 摘要]
- **quite** : すっかり, 全く, 実に; かなり, ずいぶん, なかなか, 結構, 相当, 至極; 相当な, めずらしい
- **brief** : 短時間の, 簡潔な, 概要, 要領書, 趣意書, 連絡
- **room** : 空間, 余裕, ゆとり, 余地, 機会

### 3 . Proceedings(from Wikipedia)

In academia, proceedings are the collection of academic papers that are published in the context of an academic conference. They are usually distributed as printed books (or sometimes CDs) either before the conference opens or after the conference has closed. Proceedings contain the contributions made by researchers at the conference. They are the written record of the work that is presented to fellow researchers.

学会において、プロシーディングとは学術会議の場において発表された学術論文を集めたものである。  
通常、プロシーディングは会議が開かれる前か閉じた後に印刷物（時にはCD）として配布される。  
プロシーディングは会議における研究者による投稿(論文)を含む。  
プロシーディングは同じ研究者達に提示する研究の記録書である。

The collection of papers is organized by one or more persons, who form the editorial team. The quality of the papers is typically ensured by having external people read the papers before they are accepted in the proceedings. This process is called reviewing. Depending on the level of the conference, this process including making revisions can take up to a year. The editors decide about the composition of the proceedings, the order of the papers, and produce the preface and possibly other pieces of text. Although most changes in papers occur on basis on consensus between editors and authors, editors can also single-handedly make changes in papers.

論文集は1人、もしくはそれ以上の人で構成される編集チームによってまとめられる。  
その論文の質は、一般にプロシーディングに受理される前に外部の人々が読むことで保証される。  
このプロセス(過程)は査読と呼ばれている。  
会議の水準に応じて、改定作業を含むこのプロセスは最高1年を要しうる。  
編集者はプロシーディングの構成(論文の順序)について決定を行い、テキストの序文とおそらくその他の部分を作成する。  
論文の改訂の際、大部分においては編集者と執筆者との間で原則として合意のもとに行われなければならないが、編集者は独断で論文の改訂を行うこともできる。

Since the collection of papers comes from individual researchers, the character of proceedings is distinctly different from a textbook. Each paper typically is quite isolated from the other papers in the proceedings. Mostly there is no general argument leading from one contribution to the next. In some cases, the set of contributions is so coherent and high-quality, that the editors of the proceedings may decide to further develop the proceedings into a textbook (this may even be a goal at the outset of the conference).

論文集は個々の研究者から投稿されたものであるため、プロシーディングの特徴は一般のテキストとは明確に異なる。  
各々の論文は、一般的にプロシーディング内で他の論文とは完全に分けられる。  
通常、一つの論文から次の論文へと繋がるような一般的な筋書きはない。  
場合によっては、一連の論文が首尾一貫して質が高いことを理由に、プロシーディングの編集者がさらにプロシーディングを一般のテキストへと作り直すことを決めることもありうる。(これは、会議の初めの目標でさえあるかもしれない)

Proceedings are published in-house, by the organizing institution of the conference, or via an academic publisher. For example, the Lecture Notes in Computer Science by Springer Verlag take much of their input from proceedings. Increasingly, proceedings are published in electronic format on CD only, or distributed on Internet.

プロシーディングは会議の組織団体による組織内で、または、学術出版社によって出版される。

例えば、シュプリンガー・フェアラーク出版の“Lecture Notes in Computer Science”はプロシーディングを主に収録している。

だんだんと、プロシーディングは電子フォーマットとして CD でのみ出版されるか、インターネット上で配信されるようになっていく。

A number of academic journals also use this name in their title, for example, Proceedings of SPIE, although the scientific quality of publications in proceedings usually is not so high as that of international scientific journals.

出版されたプロシーディングの科学的品質は、通常世界的な科学雑誌の品質ほど高くないが、例えば SPIE のプロシーディングのように、かなりの学術雑誌もまた、そのタイトルにこの名前(=プロシーディング)を用いている。

学会において、プロシーディングとは学術会議の場において発表された学術論文を集めたものである。通常、プロシーディングは会議が開かれる前か閉じた後に印刷物（時には CD）として配布される。プロシーディングは会議における研究者による投稿(論文)を含む。プロシーディングは同じ研究者達に提示する研究の記録書である。

論文集は 1 人、もしくはそれ以上の人で構成される編集チームによってまとめられる。その論文の質は、一般にプロシーディングに受理される前に外部の人々が読むことで保証される。このプロセス(過程)は査読と呼ばれている。会議の水準に応じて、改定作業を含むこのプロセスは最高 1 年を要しうる。編集者はプロシーディングの構成(論文の順序)について決定を行い、テキストの序文とおそらくその他の部分を作成する。論文の改訂の際、大部分においては編集者と執筆者との間で原則として合意のもとに行われなければならないが、編集者は独断で論文の改訂を行うこともできる。

論文集は個々の研究者から投稿されたものであるため、プロシーディングの特徴は一般のテキストとは明確に異なる。各々の論文は、一般的にプロシーディング内で他の論文とは完全に分けられる。通常、一つの論文から次の論文へと繋がるような一般的な筋書きはない。場合によっては、一連の論文が首尾一貫して質が高いことを理由に、プロシーディングの編集者がさらにプロシーディングを一般のテキストへと作り直すことを決めることもありうる。(これは、会議の初めの目標でさえあるかもしれない)

プロシーディングは会議の組織団体による組織内で、または、学術出版社によって出版される。例えば、シュプリンガー・フェアラーク出版の“Lecture Notes in Computer Science”はプロシーディングを主に収録している。だんだんと、プロシーディングは電子フォーマットとして CD でのみ出版されるか、インターネット上で配信されるようになっていく。

出版されたプロシーディングの科学的品質は、通常世界的な科学雑誌の品質ほど高くないが、例えば SPIE のプロシーディングのように、かなりの学術雑誌もまた、そのタイトルにこの名前(=プロシーディング)を用いている。

## 4 . 構文のプリント

### 4.1 補語(2)

(1) 私達はそれを公にしようと思う .

( will / it / make / we / public ) .

**We will make it public.**

(2) 彼は窓を全部開けておいた .

( all the / kept / he / windows / open ) .

**He kept all the windows open.**

(3) 私達はベニス魅力的な町だと思う .

( We / a / fascinating / Venice / think / city ) .

**We think Venice a fascinating city.**

### 4.2 無生物主語 ; 名詞表現

(1) 彼がどうしてそんなことを言ったか私にはわからない .

I don't know (made / him / such a thing / what / say).

**I don't know what made him say such a thing.**

(2) このバスで空港まで行ける .

( take / will / you / to / the airport / this bus ) .

**This bus will take you to the airport.**

(3) 私はまだ結婚する気にはなれません .

I don't like ( of / getting married / idea / yet / the ) .

**I don't like the idea of getting married yet.**

### 4.3 関係代名詞 what

(1) 私は彼の言っていることがわからなかった .

I couldn't ( what / was / understand / saying / he ) .

**I couldn't understand what he was saying.**

(2) 君は昔の君とはかなり違う .

You are quite ( from / were / different / you / what ) .

**You are quite different from what you were.**

(3) さらに重要なことには , われわれはそれをすぐにしなければならないのだ .

( is / what / important / more ) , we must do it at once.

**What is more important, we must do it at once.**

#### 4.4 同格・挿入

- (1) 有名なピアニストの鈴木氏が来週私たちの町にやって来ます。

Mr. Suzuki, ( a )( famous )( pianist ), is coming to our town next week.

- (2) そのコンサートが中止になるといううわさがある。

There is a rumor ( that ) the concert will be canceled.

- (3) しかしながら、後で彼は自立することにした。

Later, ( however ), he decided to be independent.

#### 4.5 省略・共通

- (1) 彼らの中にはイタリア語を話す人もいれば、フランス語を話す人もいる。

Some of them ( French / others / and / Italian / speak ).

Some of them speak Italian and others French.

- (2) 通りを歩いている間に、私は旧友の一人にばったり会った。

( along / while / street / walking / the ), I came across an old friend of mine.

While walking along the street, I came across an old friend of mine.

- (3) 私は大阪へ行く途中と、帰る途中で、富士山を見た。

I saw Mt. Fuji ( way / and / on / from / my / to ) Osaka.

I saw Mt. Fuji on my way to and from Osaka.